



じ め い け ん り よ く 自 明 健 力

有銘幼稚園・小学校
学校だより 第12号
令和5年9月22日(金)
文責：園長・校長 前川恒久

朝の幸せ レインボウ Rainbow

毎日朝早く登校してあいさつをしてくれる**怜央さん**が「虹が出てるよ」と教えてくれました(右写真)。怜央さん、教頭先生、私の3人で空を見上げて、なんだか幸せな気分になりました。怜央さんありがとう！

<よく見てみよう>右の写真でハッキリ見える虹を主虹(しゅにじ)、その上にうすく見える虹を副虹(ふくにじ)と呼びます。よく見ると主虹と副虹は色の並び方が逆になっているのがわかりますね。雨上がりの空に虹を見つけたら、よ〜く見てみよう。



雨上がりの空にかかる2本の大きな虹
有銘小学校 水田前にて撮影

P(パン)ゾーくん〜



教頭先生による講話=9月21日、有銘小学校多目的室にて

朝の全体朝会(お話朝会)で教頭先生がお話してくれました。教頭先生の連れてきた「パンゾーくん」とのお話にも子どもたちは目を輝かせ、笑顔で話を聴いていました。お話の内容は、「アルメンジャーの当たり前」にある**「まずはあいさつ、いつでも、どこでも、だれにでも」**を実践している子どもたちの良さを**価値付け**してくれました。さらに、「先祖や家族からもらった大切な名前」のお話もありました。自分の名前も、相手の名前も大切に、「〇〇さん、おはようございます!」というように、名前と一緒にあいさつされる心地よさに子どもたちは気づいたようでした。

遊びの中の学び 月見をイメージ



幼稚園の4名の園児達。お月見をイメージして工作をしました。紙粘土や絵の具を使って「ふちやぎ」などを製作している様子です(左下写真5点)。「考えたことをモノにする」ために、「紙粘土が固まらないうちに形を作る」、「考えた色を準備する」、「次の色を塗るために筆を洗う」、「筆を洗う水をどこに置くか」、「ぬれた筆を吹くための雑巾を準備する」等々…。**遊びの中には学び**がいっぱい!です。

園児達の発達段階では、経験をもとにした学びが重要です。光児先生、裕介先生が上手に援助、支援しながら子どもたちが学び、育っています。



投げました!

本校職員がまたもや活躍
<仲本 弘美 教頭先生>
今帰仁村村陸上大会にて
共通円盤投げ6位
<花城 裕介 先生>
東村陸上競技大会で2冠!
円盤投げ および 砲丸投げ 優勝